

フード・フォーラム・つくば フードセーフティ分科会 講演会

HACCP制度化対応における 現場での悩みと実状



参加費
無料

日時：2018年10月19日（金） 13:20～16:50

場所：文部科学省 研究交流センター 国際会議場

（〒305-0032 茨城県つくば市竹園2-20-5）

開会挨拶 13:20

講演1. 13:30～14:50



「HACCP構築、運用時の悩み — 食品衛生監視員からの視点 —」

塚下 和彦 氏

（横浜市泉区福祉保健センター 生活衛生課 食品衛生監視員）

食品衛生法の改正に伴い、全食品取扱い事業者に対してHACCP手法の導入と運用が義務化されることとなりました。現在、そして今後取り組むべき課題について、整理してお話しします。

講演2. 14:50～16:10



「従業員管理の悩み — 衛生コンサルタントが見た理想と現実 —」

山下 賢治 氏（有限会社 四国サニタ 技術部長）

食品製造現場におけるHACCP等のルール順守において、ヒトのモラルの欠如が最も大きなリスク要因となります。如何に機械化を進めようとも、最後はヒトと言われる製造現場の実際についてご紹介させていただきます。

休憩 16:10～16:30

パネルディスカッション 16:30～16:50

コーディネーター 立石 亘 氏（株式会社 食品化学新聞社）

川崎 晋 氏（農研機構 食品研究部門 食品衛生ユニット）

交流会 17:30～19:30 インカローズ（つくば市東新井19-6）（参加費:4,000円）

【問い合わせ・申し込み先】

フード・フォーラム・つくば事務局 (fft@ml.affrc.go.jp)

担当: 萩原昌司・高松 恵・塚田佳苗

TEL: 029-838-8010 / FAX: 029-838-8005 / HP: <http://www.fft.gr.jp>

（〒305-8642 茨城県つくば市観音台2-1-12 農研機構 食品研究部門内）

フードセーフティ分科会 担当

立石 亘（株式会社 食品化学新聞社）

川崎 晋（農研機構 食品研究部門 食品安全研究領域 食品衛生ユニット）